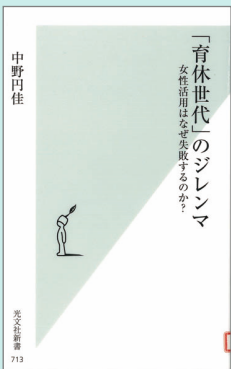


女性の活躍を推し進めるために～働き方を見直す～

女性の積極採用を始めとして、女性の活躍があらゆる分野で推進されていますが、これは女性のみならず、男性の働き方をも見直す契機となります。女性が社会で活躍していくためには、男性の働き方・生き方がどう変わっていけばいいか？ 女性の活躍を推進していくことで、これまでの固定的性別役割分担を越えて、男性の多様な働き方・生き方を生み出すことが期待されています。民間企業における男性の育児休業取得率は平成16年度で0.56%、10年後の平成26年度で2.30%。増加はしていますが、まだ大きな変化とは言えません。今回は、女性の活躍推進に欠かせない、男性の働き方・生き方の変化と多様化に注目して図書を集めました。

『「育休世代」のジレンマ 女性活用はなぜ失敗するのか？』

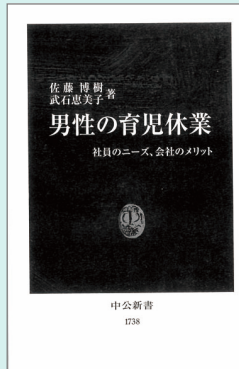
中野円佳 著
光文社



「産め働け育てる」のプレッシャーを受けるといふ妻と育休取得率の低迷する夫。1978年生まれ以降の「育休世代」女性の葛藤を解き明かす。

『男性の育児休業 社員のニーズ、会社のメリット』

佐藤博樹、武石恵美子 著
中央公論新社



男性の育休取得には働き方を見直す必要がある。組織の柔軟性を高める機会でもある育休取得の、多様なケースを紹介する。

『共働きファミリーの 仕事と子育て両立バイブル』

日経DUAL 編
日経BP社



第一子が誕生する時、最大の課題はふたりの生活形態の見直し。母親だけでなく父親も、仕事と子育てを両立させる！

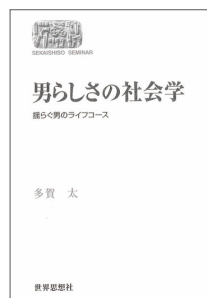
【働き方の見直しを理解するための本】



『ホワイト企業
女性が本当に安心して働ける会社』
経済産業省 監修
文芸春秋



『ケアメンを生きる
男性介護者100万人へのエール』
津止正敏 著
クエイツかもがわ



『男らしさの社会学
揺らぐ男のライフコース』
多賀太 著
世界思想社



『産後が始まった！
夫による、産後のリアル妻レポート』
渡辺大地 著 青柳ちか 漫画・イラスト
メディアファクトリー

らぶらす
ホームページ



<http://www.laplace-setagaya.net>

利用案内

らぶらす資料コーナーへようこそ！

らぶらす資料コーナーでは、およそ1万9千点の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録が可能です。1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です（AV資料1週間まで）。

らぶらす開館時間

9:00-22:00

図書貸出時間

9:00-21:30

休館日：毎月第3月曜日

（祝日の場合はその翌日）

及び年末年始

新着図書から

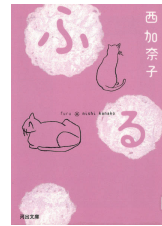


『女性官僚という生き方』

村木厚子 秋山訓子 編
岩波書店

長時間労働が当たり前とされてきた官僚という職業を選んだ女性たち。さまざまな年代の彼女たちが語る、仕事、家庭、そして子育ては、生き生きと働く女性の活躍こそが社会を変えるカギになるとあらためて思わせてくれる。国家公務員を目指す女性はもちろん、働く女性に読んでほしい1冊。

さまざまな
生き方を知る



『ふる』

西加奈子 著
河出書房新社



『同性パートナーシップ証明、はじまりました。』

エスラルダ、KIRA 著
ポット出版



『心が軽くなる！』

森田汐生 著
主婦の友社

自分が本当に伝えたい大切なメッセージをシンプルかつ具体的にわかりやすく伝える。相手との会話のキャッチボールをしながら一緒に問題を解決していく。そんなコミュニケーションのスタイル「アサーティブ」な会話で、対人ストレスを減らし、さわやかな人間関係をつくる。

アサーティブ
人間関係



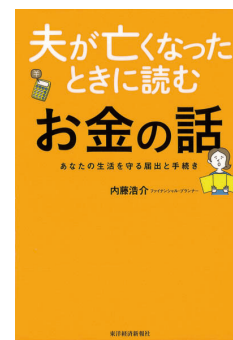
『リベンジポルノ』

渡辺真由子 著
弘文堂



『ブラック彼氏』

堀井直生 著
毎日新聞出版社



『夫が亡くなったときに読むお金の話』

内藤浩介 著
東洋経済新報社

もし突然、夫が亡くなってしまったら…。たとえショックで頭の中が真っ白になっても、葬儀や各種届出、手続き、相続と、現実には押し寄せてくる。煩雑な届出・手続きにお手上げにならないように、誰にとっても必須の知識をシンプルにわかりやすく解説する。もしものときのチェックシート付き。

お金
起業



『起業するならもって数字で考えなさい！』

香川晋平 著
あさ出版



『マイペースで働く！女子のひとり起業』

滝岡幸子 著
同文館出版

絵本

『バイバイ、わたしの9さい！』

ヴァレリー・ゼナッティ 作 伏見操 訳 ささめやゆき 絵
文研出版



もうすぐ10歳になるタマラは、4秒に1人が飢えて命を失っているという新聞記事を見つけ、なんとか世界を変えようとする計画を思い立つ。子どもの素直な驚きと疑問、そしてその行動力に大人も考えさせられる。

コミックス

『お母さん二人いてもいいかな!?』

中村キヨ(中村珍) 作
KKベストセラーズ



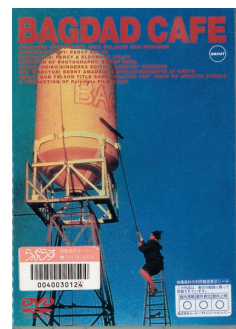
夫と妻と子どもがいる家族ばかりが家族じゃない。中村キヨとその家族・友人・同僚とのコミカルでシュールな日常は、現代のLGBTカップル・夫婦・家族の「ありのまま」の生活を描き出し、「当たり前」に一石を投じる。

貸出中の場合は予約ができます

DVD

『バグダッドカフェ』《完全版》

バーシー・アドロン 監督
ドイツ 1987年



旅行中のドイツ夫婦の別れ。砂漠の中に放置されたジャスミンがたどり着いた1軒のカフェ。店主のブレンドと家族、客らがずさんだ人間模様を描くなか、ジャスミンは徐々に自分の居場所を見つけ出し、人々の心を潤していく。

〒156-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール10階

TEL 03-5478-8022 FAX 03-5478-8026

らぶらすホームページ <http://www.laplace-setagaya.net>

らぶらす
facebook page

facebook



世田谷区立男女共参画センター

らぶらす